

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成28年5月26日(2016.5.26)

【公表番号】特表2015-531087(P2015-531087A)
 【公表日】平成27年10月29日(2015.10.29)
 【年通号数】公開・登録公報2015-066
 【出願番号】特願2014-556845(P2014-556845)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F	3/12	3 2 9
G 0 6 F	3/12	3 8 7
G 0 6 F	3/12	3 0 4
G 0 6 F	3/12	3 4 6
G 0 6 F	3/12	3 0 7
G 0 6 F	3/12	3 2 4
G 0 6 F	3/12	3 6 8
G 0 6 F	3/12	3 7 8

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月30日(2016.3.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

Webブラウザにより実行されるWebアプリケーションでドキュメントを作成し、前記ドキュメントをプリンターへ送信し、ネットワークを通して前記プリンターのステータスを取得する方法であって、

ネットワークアドレスが設定され、前記ネットワークを通して前記ドキュメントを受信し、前記ドキュメントを前記プリンターへ送信するインテリジェントモジュールを提供するステップと、

(i) 前記インテリジェントモジュールの前記ネットワークアドレスを指定するように構成されたaddressプロパティ要素と、

(i i) 前記プリンターの一つまたはそれ以上のステータスを確認するように構成されたstatusイベント要素と、

(i i i) 前記statusイベント要素の動作を有効化するように構成されたopenメソッド要素と、を含むアプリケーションプログラムインターフェース(API)を前記Webアプリケーションに組み込むステップと、

前記インテリジェントモジュールの前記ネットワークアドレスを前記addressプロパティ要素に設定するステップと、

前記openメソッド要素を使用して、前記statusイベント要素の動作を有効化し、前記プリンターの指定されたステータスを受信するステップと、を備える方法。

【請求項2】

前記APIはさらに、前記statusイベント要素の前記動作を無効化するように構成されたcloseメソッド要素を含み、

Webアプリケーションでドキュメントを作成する前記方法はさらに、前記closeメソッド

要素を使用して、前記statusイベント要素を無効化するステップを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記APIは、前記プリンターの前記ステータスを更新する間隔をあけるための時間間隔を指定するintervalプロパティ要素を含み、

Webアプリケーションでドキュメントを作成する前記方法はさらに、前記intervalプロパティ要素に前記時間間隔を設定するステップを備える、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記APIは、前記プリンターから最後に取得したステータスを指定するstatusプロパティ要素を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

さらに、前記プリンターのデバイスIDを設定するステップを含み、

前記addressプロパティ要素は、前記確認されたステータスが受信される前記プリンターの前記デバイスIDを指定する、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記Webアプリケーションは前記インテリジェントモジュールで保持され、前記Webブラウザは前記インテリジェントモジュールから前記Webアプリケーションにアクセスする、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記WebアプリケーションはWebサーバーで保持され、前記Webブラウザは前記Webサーバーから前記Webアプリケーションにアクセスする、請求項1に記載の方法。

【請求項8】

前記一つまたはそれ以上のステータスには、前記プリンターがオンラインかオフラインかを示すステータスが含まれる、請求項1に記載の方法。

【請求項9】

前記プリンターにはカバーがあり、

前記一つまたはそれ以上のステータスには、前記カバーが開いているか閉じているかを示すステータスが含まれる、請求項1に記載の方法。

【請求項10】

前記APIはさらに、

命令バッファに前記プリンターを制御するコマンドを追加し、前記命令バッファのコマンドにしたがって前記ドキュメントを作成するように構成された、第1のメソッド要素と、

前記作成されたドキュメントを前記ネットワークを通して前記インテリジェントモジュールへ送信するように構成された、第2のメソッド要素と、を含み、

Webアプリケーションでドキュメントを作成する前記方法はさらに、

前記Webアプリケーションに組み込まれた前記第1のメソッド要素を使用して、前記ドキュメントを作成するステップと、

前記Webアプリケーションに組み込まれた第2のメソッド要素を使用して、前記addressプロパティ要素により指定された前記ネットワークアドレスを持つ前記インテリジェントモジュールへ、前記ドキュメントを送信するステップと、

前記インテリジェントモジュールに、前記受信したドキュメントを前記プリンターへ送信させるステップと、を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項11】

さらに、前記プリンターが、その受信したドキュメントを前記プリンターの紙媒体上に印刷するステップを備える、請求項10に記載の方法。

【請求項12】

前記一つまたはそれ以上のステータスには、前記紙媒体の供給が終了したが、または終了に近いかを示すステータスが含まれる、請求項11に記載の方法。

【請求項13】

前記プリンターにはドロワーがあり、

前記命令バッファに追加された、前記プリンターを制御する前記コマンドの一つは、前記プリンターに、そのドロワーをキックオープンすることを命令する、ドロワーキックコマンドである、請求項10に記載の方法。

【請求項14】

前記一つまたはそれ以上のステータスには、前記ドロワーが開いているか閉じているかを示すステータスが含まれる、請求項13に記載の方法。

【請求項15】

Webブラウザにより実行されるWebアプリケーションでドキュメントを作成し、前記ドキュメントをプリンターへ送信し、ネットワークを通して前記プリンターのステータスを取得するシステムにであって、

ネットワークアドレスが設定され、前記プリンターに接続するように構成されたインテリジェントモジュールと、

前記ネットワークを通して前記インテリジェントモジュールに接続され、前記WebアプリケーションをWebサーバー内で保持するWebサーバーと、

(i) 前記インテリジェントモジュールの前記ネットワークアドレスを指定するように構成されたaddressプロパティ要素と、

(ii) 前記プリンターの一つまたはそれ以上のステータスを確認するように構成されたstatusイベント要素と、

(iii) 前記statusイベント要素の動作を有効化するように構成されたopenメソッド要素と、を含み、前記Webアプリケーションに組み込まれたアプリケーションプログラムインターフェース (API) とを備え、

前記openメソッド要素により前記statusイベント要素の動作が有効化された後で、前記statusイベント要素により指定された、前記プリンターの前記ステータスは、前記addressプロパティ要素により指定された、前記インテリジェントモジュールから、前記Webブラウザへ送信される、システム。

【請求項16】

前記プリンターにはカバーがあり、

前記一つまたはそれ以上のステータスには、前記カバーが開いているか閉じているかを示すステータスが含まれる、請求項15に記載のシステム。

【請求項17】

前記APIはさらに、

(i) 命令バッファに前記プリンターを制御するコマンドを追加し、前記命令バッファのコマンドにしたがって前記ドキュメントを作成するように構成された、第1のメソッド要素と、

(ii) 前記ドキュメントを前記ネットワークを通して前記インテリジェントモジュールへ送信するように構成された、第2のメソッド要素と、を含み、

前記ドキュメントは、前記第1のメソッド要素により作成され、前記addressプロパティ要素により指定された前記ネットワークアドレスを持つ前記インテリジェントモジュールへ、前記第2のメソッド要素により送信される、請求項15に記載のシステム。

【請求項18】

ドロワーが前記プリンターに接続され、

前記命令バッファに追加された、前記プリンターを制御する前記コマンドの一つは、前記プリンターに、そのドロワーをキックオープンすることを命令する、ドロワーキックコマンドである、請求項17に記載のシステム。

【請求項19】

前記一つまたはそれ以上のステータスには、前記ドロワーが開いているか閉じているかを示すステータスが含まれる、請求項18に記載のシステム。